

■中学生を対象とした「体験型現場学習会」に、地域の中学3年生が参加
(建設技術を、見て・触れて・楽しく体験。～建設業に興味を持ってもらうために～)

秋田県立横手清陵学院中学校3年生が、学校では体験できない最新の建設技術を、道路の現場で実際に体験してもらいました。

- ・東北地方整備局が「東北建設業協会連合会、東北建設業青年会」と連携し、中学生を対象とした「体験型現場学習会」を行っているもので、今年度は「秋田河川国道・由利建設業協会、能代河川国道・能代山本建設業協会、湯沢河川国道・平鹿建設業協会」の3地区で開催しました。

- ◇ 実施日：令和3年7月30日（金）
- ◇ 参加者：横手清陵学院中学校・3年生（33名）
- ◇ 主催：湯沢河川国道事務所、(一社)平鹿建設業協会
- ◇ 内容等：測量体験（TS、GNSS等、測量機器を使用した実測）
コンクリート製造体験
道路除雪機械の搭乗体験、他



▲最後にみんなで「集合写真」

▼「体験型現場学習会」の実施状況



▲コンクリート製造体験



▲測量機器を使った実測作業



▲除雪機械搭乗体験